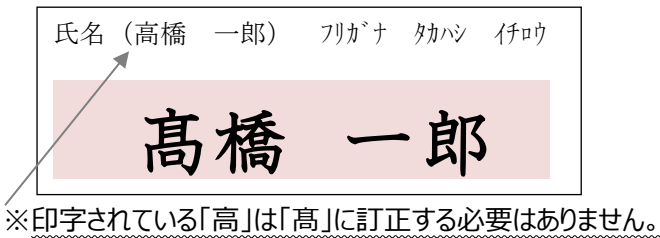


返還誓約書（人的保証）の訂正方法 例

印字内容、署名・押印の誤りがあった場合、本用紙及び貸与奨学生のしおり P.42～43 も必ず参照のうえ、訂正してください。

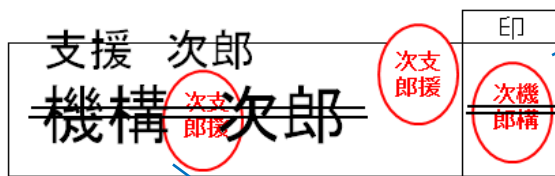
◆印鑑登録証明書の表記と同じ字体で署名すること



◆印鑑は鮮明かつ欠けや重なり等がないよう押印すること

太機郎構	太機郎構	太機郎構	太機郎構	太機郎構	太機郎構
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

1. 署名・押印の訂正



【押印の訂正】

はじめに押した印や二重線とかぶらないように、欄内に正しく押印

【署名の訂正】

- ・誤った部分（上記の場合は苗字）のみでなく、**フルネームすべてを二重線で削除**
- ・二重線のう上に押印欄と同じ印を押印
- ・欄内の余白にフルネームで正しく記入

2. 印字内容の訂正

※本人が未成年者（20歳未満）の場合は、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の諸規程を確認し、同意のうえ、所定の署名・押印していただく。親権者とは、民法に定められた親権者のことです。親権者がいない場合には、未成年後見人が同意を印してください。

連帯保証人	住所	810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-1-1	
電話番号	092-000-0000	携帯電話番号	080-0000-0000
氏名（奨学 一郎）	フリガナ	ショウガク イチロウ	
署名	奨学 一郎		
続柄	父		
勤務先	(株) 奨学機構		

人的保証選択者は、連帯保証人・保証人の住所が、**印鑑登録証明書記載の住所**になっているか確認

- ・誤った項目**すべて**を二重線で削除し、余白に始めから正しく記入（文字の一部分のみの誤りであっても、一から全て書き直すことになります）
- ・二重線のう上に押印欄と同じ印を押印
- ・欄内に正しく記入

印字内容を訂正する場合や、情報を追記する場合は、**返還誓約書記載事項訂正届（所定の用紙）**の記入・提出も必要です。なお、併用貸与者で返還誓約書が2部とも訂正が生じた場合は、訂正届も2部必要です（第一種と第二種のそれぞれの分）。